

# くらし切り捨て**136**億円

市民の4割近くが加入の**国保料3%値上げ**

## 市民犠牲

(料金値上げ、補助金廃止・削減)

この2年間で188億円もの黒字が出ているのに!?

国民健康保険料	3%の値上げ
敬老パス利用者負担	3,000円負担(送られてくる納付書で振込み)
上下水道福祉減免制度	2013年9月末廃止(基本料金、月1,576円値上げ)
上下水道福祉施設減免	40%減免を20%に引き下げ、2014年度廃止
保育料	市民税非課税世帯、月2,000円(3歳児未満)、3・4・5歳児は1,500円を徴収。非課税世帯以外は300~500円を値上げ
1歳児保育士配置基準	保育士配置基準を6人に1人の配置に改悪(現在5対1)
がん検診	無料のナイスミドル検診の廃止
食事サービス	食事ではなく喫茶・軽食などへ経費の大幅削減(地域ふれあい型)
老人憩いの家事業	運営経費の2分の1に大幅削減、名称の変更も迫る
市・区社会福祉協議会	交付金を25%削減
ネットワーク推進活動	推進員を廃止
地域生活支援事業	支援ワーカー数削減(128名から24名に)
新婚世帯向け家賃補助	新規募集停止(昨年4月~)の継続
学校給食費の値上げ	食材配送費の保護者負担
クラフトパーク	開館時間や料金体系の見直し
天王寺動植物公園入園料	市外の小・中学生は無料から有料に

庶民には大ナタ



## 市民利用施設の廃止

いきいきエイジングセンター	廃止
舞洲野外活動施設	廃止
クレオホール使用	中央以外2014年4月以降のホール申し込みは中止
青少年センター	伊賀・琵琶湖の施設廃止、信太山は状況を検証
大阪南港魚釣り公園	廃止
大阪南港野鳥園	廃止

## 大企業・財界はホクホク



- カジノ(賭博場)の誘致など総合型リゾート候補地検討 夢洲を中心とした開発
- 地方税を5年間ゼロに 特区区域に進出する大企業に特例で行なう
- うめきた2期区域の開発
- 大阪港主航路を16mへ掘り下げ、新人工島づくり推進 ……総事業費425億円  
すでに6万9千トン級のタンカーが入港。神戸港では14mでも10万トン級が入港している。必要性が乏しい。
- 淀川左岸線2期高速道路の整備費……………33億円

## 大阪市解体への機構づくりも

### 「大阪府市大都市局」の新設

府・大都市制度室

市・都市制度改革室

#### 大阪府市大都市局

1. 新たな大都市制度の実現に向けた制度設計
2. 広域行政の一元化・二重行政の解消
3. 将来の府市再編を見据えた戦略・ビジョンづくり

### 特別区への移行を審議

…「特別区設置協議会」を立ち上げ

みなさんと力をあわせ  
くらし・健康・福祉 最優先の市政へ

日本共産党  
大阪市会議員団

これでいいの？

# 大阪市解体

橋下徹市長は大阪市の解体へ向け、市民向けサービスの財源を圧縮するなど「大阪都」構想を、市民に明らかにしないままシャニムニ突き進もうとしています。「特別区」に分割しにくい大阪市のいろいろな施策や

機能、施設の廃止や、民営化または府に統合してしまおうとしています。

日本共産党大阪市議員団は、市民のみなさんと力を合わせ、住民こそ主人公の市政めざし頑張ります。



「大阪市解体」への道筋

## 第1弾

### 市職員は市長の「しもべ」

#### 職員統制

市長に批判的な意見をもつ職員を「密告」する仕組みをつくり、徹底はかる

#### 職員への思想調査

「選挙で演説会などに誘ってきた人の名前を書け」など

#### 「皆さんは国民に対して命令する立場にたつ」 (新任職員入庁式での市長訓示)

公務員は全体の奉仕者とする憲法15条に反するもの

#### 職員の政治的行為の規制条例

政策上の意見・態度を表すことを否定

## 第2弾

### ブレン・側近政治

#### 特別顧問・参与

特別顧問・参与(市長の特別任命)の多用で市政介入

#### 府市統合本部

条例上の位置づけがないところで「府市統合本部」の名で市解体構想の策定と強行

## 第3弾

### すでに始まっている市バラバラ作戦

#### 民営化で市責任の放棄

- 市バス・地下鉄の民営化(3月議会で議決をねらう)
  - 赤バス26路線は2013年3月末、一般バス17路線を2014年3月末で廃止し、残り89路線を14年4月から民間に売却
  - 地下鉄 2015年4月から民営化(株式会社)へ
    - ※今の太い動脈の地下鉄ときめ細かく走る市バスとの一体運営でこそ市民の足が守られる
  - 保育所 保育所(2013年~14年で13ヶ所)、幼稚園(2013年~14年で12ヶ所)の民営化
  - ゴミ 一般家庭ごみ収集事業...2014年新会社設立へ

#### 府への統合・廃止も目白押し それぞれの機能や役割をも無視し切り捨て

- 市立病院
  - 住吉市民病院の廃止
  - 市民病院の独立行政法人化と2015年に府と経営統合
- 水道
  - 水道事業を広域企業団に統合
  - 柴島浄水場の縮小と土地売却
  - ※府内43市町村で2番目に安い水道料金の値上げに?
- 市立大学
  - 府立大学との統合(2013年から準備16年統合)
- 市信用保証協会
  - 府保証協会と2013年協議、14年統合
  - ※市内小規模業者の融資窓口が1ヶ所に
- 工業研究所
  - 府産業技術研究所と2015年統合
- 環境科学研究所
  - 府公衆衛生研究所と統合し2014年地方独立法人に

### その結果

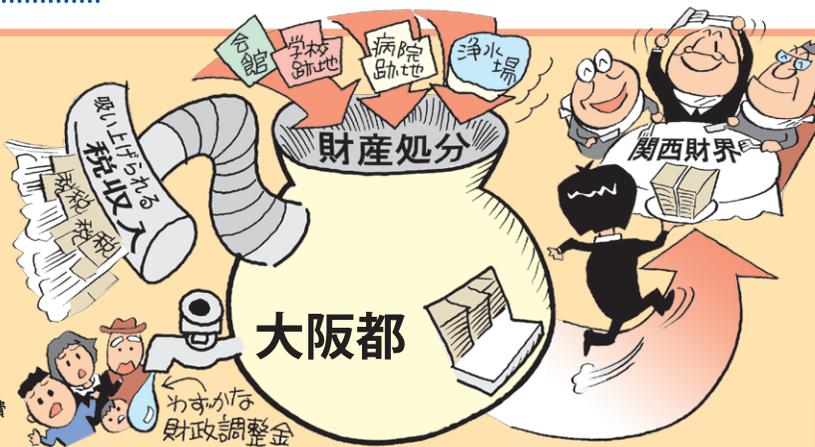
福祉・市民サービス切りすて

- 「市政改革プラン」3年間で市民サービス事業予算393億円削減
- 市民利用施設の統合・廃止を強行

特別区に移行



- 灰色の特別区(5か7区)に
- 収入財源の減少 固定資産税・都市計画税などが「府」へ
- 新たな財政支出 庁舎建設・システム変更など莫大な経費
- 市民サービスの一層の低下



住民サービスは自己選択向上は難しい  
「都構想は最終的に住民サービスが良くなるかどうかがこのことよりも、自分たちで決めよう」と  
(2月25日、記者団取材での橋下市長発言)

大阪都構想を撤回させ、くらしと地域の“絆”を守ります

日本共産党  
大阪市議団